

2018

3 月号

第505号

# 広報 かざまうら KAZAMAURA

村の花鳥木



はまなす



かもめ



ひば

発行 風間浦村役場  
編集 総務課  
HPアドレス <http://www.kazamaura.jp/>  
印刷所 協同印刷工業株式会社



## 風間浦村マスコットキャラクター あんきもん誕生！

### ▶今月の内容◀

- 2～4 村のわだい
- 5～8 お知らせ
  - 9 大間病院だより・年金だより
  - 10 健康だより
  - 11 社協だより
  - 12 はじめまして／みちのく・ふるさと貢献基金  
助成事業募集／戸籍の窓

### ▶村民憲章◀

- 1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
- 1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。

# ついに！風間浦村のマスコットキャラクターが決定！！

今や全国各地にいるマスコットキャラクター。「風間浦村は作らないの？」というお声をずっといただけていました。やっと…やっと…みなさんにお披露目できる日がやってまいりました！

ご紹介します、

風間浦村のマスコットキャラクター「あんきもん」です！！

風間浦村の魅力や特色を広くPRするため、みんなに愛されるマスコットキャラクターを作成することになりました。デザイン募集は、風間浦小・中学生を対象に夏休みの課題として募集したところ、57点の応募があり、その中から選考委員会によって、風間浦中学校2年 佐賀陽（佐賀県佐賀市）くんの作品が選ばれました。  
名前は、「鮫鱈」と「あん肝」を掛け合わせて「あんきもん」になり、



## 「あんきもん」のプロフィール

出身地：津軽海峡風間浦沖  
性格：マイペースで温厚、くいしんぼう  
趣味：温泉めぐり  
好きなもの：風間浦村の海の幸  
嫌いなもの：刺し網

はじめまして、風間浦村マスコットキャラクターの“あんきもん”です。津軽海峡風間浦沖で生まれて、幼いころから地元の温泉が大好きです♥最高級の温泉を求めて、全国各地の温泉めぐりをしたけど、やっぱり地元の温泉が一番だったので、今年、生まれ故郷の風間浦村に帰ります。みんなと仲良くしたいので、どうぞよろしくお願いします。  
あんきもんより



特徴としては、あんこう鍋をお風呂代わりにして、頭にはタオルをのせています。

春にはみなさんの前に登場できると思いますので、どうぞお楽しみに。

# 「ゆかい村フィットネスクラブ」開催

平成30年1月19日（金）に3回目の「ゆかい村フィットネスクラブ」が開催されました。当日は県病の西村先生を講師に迎え、終始笑いの絶えない雰囲気の中で1時間程度汗を流しました。3回目ということもあり、1・2回目よりも負荷のかかる筋力・体幹運動やラダートレーニングが行われました。運動前には体内の筋肉量や脂肪量等を測れる「インボディ」で測定を行っています。参加者の中には体脂肪率などの数値が、1回目の数値よりも改善された方もいました。約3カ月の期間でも運動を続けることで効果が出るのが、今回のフィットネスで実証され、講師の西村先生も「続けることが大切です。」と話していました。  
なかなか運動を始められない方など運動へのきっかけづくりにフィットネスクラブに参加してみませんか？今後も実施しますので、多くの方のみなさんのご参加お待ちしております。



ラダートレーニングの様子



「インボディ」で測定中

# 風間浦鮫鯨感謝祭

2月4日(日)、下風呂漁港内の特設会場で風間浦鮫鯨感謝祭が開催されました。

オープニングセレモニーでは、主催者を代表して、鮫鯨帽子を被ったゆかいな村風間浦鮫鯨ブランド戦略会議の駒嶺剛一会長があいさつを述べました。

セレモニー終了後には、サプライズで風間浦村マスコットキャラクター「あんきもん」のお披露目&表彰式が行われました。ドラムロールに合わせて「あんきもん」のパネルが登場すると、会場からは笑い声や「かわいー!」という声が聞こえ大変盛り上がりしました。

今回もありがたいことに、鮫鯨汁・鮫鯨鮓を求めて来てくださったお客様は長蛇の列ができ、どちらも用意していた400食が完売となりました。

他にも、下風呂温泉無料入浴券の配布や鮫鯨雪中切りの実演、どん引きくじが行われ、県内外から訪れた約800人の人々で賑わいました。



駒嶺会長のあいさつ



会場の様子



ジャン!!



ダラララララララ...



下風呂温泉無料入浴券とどん引きで見事に鮫鯨をゲットした仲良しご家族♪



鮫鯨と記念撮影



鮫鯨雪中切り実演



介護予防体操の様子

## 介護予防教室 〜料理と体操〜

1月26日(金)、げんきかんにおいて20名が参加し、介護予防教室が開催されました。

午前中に村食生活改善推進委員会(会長原子恒子さん)の協力により、やさしい在宅介護食教室が開催され、作った料理を参加された方々にいただきました。

午後からは、社会福祉士の納谷むつみ氏(大間町)を講師に招き、介護予防の体操教室を開催しました。参加された方々の大きな声での会話と笑顔が絶えない一日となり、「また参加したい。」との声が多く聞かれました。

# 同志社中学校生徒会のみなさんから色紙が届きました

1月18日(木)～21日(日)の4日間、「同志社中学校生徒会交流会」のため当村に来られた同志社中学校生徒会のみなさんより、感謝の気持ちが寄せられた色紙が届きました。

両校の交流は今年で25年目を迎えました。これからもこの交流が末永く続くことを願います。



## 風間浦中学校のみなさんへ

この間はありがとうございました！1日があつというまに過ぎた日でした。最初は少し緊張していましたが、風中のみなさんはとても優しく優しくて、すぐにうちとけられて本当に嬉しかったです！授業もベコもち作りも一緒に仕上げたのもソーラン節を踊ったのも私にとっては忘れられない最高の思い出になりました！またいつか会いましょう！京都にもきてね！

まあや

風間浦中学校のみなさん！先日はあたたかい、おもてなしをあり

がありがとうございました。授業体験、おもち作り、たこあげ、ソーラン節など、てんこ盛りの企画はとっても楽しかったし、みなさんとたくさん交流ができてうれしかったです！あのまま風間浦で暮らしたいぐらいでした。一生の思い出になりました！また風間浦に行きます！

遥文

この間は、本当にありがとうございました。すっごく楽しくて幸せな1日で、お別れするのが悲しかったです。風中の人は、みんな優しく、明るくて、まっすぐな人達ばかりです。本当に大好きです♡ベコもち作りに、授業体験、

たこあげ。どれも、忘れることのできない思い出です。また、みなさんと会いたいです！ありがとうございます！！

さち

風中のみんなと過ごした、あの1日は最高に楽しくて忘れられない1日になりました！1つ1つの思い出が濃くて、特にベコもち作りと一緒に過ごしたソーラン節はすごく心に残っています。最後の合唱はすごく感動して、「振り向けば君がいる。人は皆ひとりきりじゃ生きてゆけない」の所がとても心にしみました。風間浦中学校のみなさんのこと、ずっと忘れません！また会おう♡

未来

風間浦中学のみなさんは本当に優しく団結力があつてすごいなと思いました！交流の時間は短かったけれど風中のみなさんと思いを伝えることが出来てよかったです。京都にいたら経験できないような授業やおもち作り、たこあげなど、どれも本当に楽しいものばかりでした！最後の合唱もとても感動しました。またいつか風間浦に行きたいです！ありがとうございます！！

涼

風中のみんなはフレンドリー具合が京都の人と違う感じがすごいです！親しみやすかったです！たった1日だけやったけどその1日だけで、濃い濃い1日です。まるで2日、3日に感じました。授業も面白くて、おもち作りも楽しくて、さらにたこあげも楽しくて、合唱では少し泣いてしまいました。まだまだ話したりてないから、また会って話したいね！風中大好きありがとう！！

深



同志社中学校生徒会のみなさん

ほんまにみんなフレンドリーで親切で真面目に取り組む所は取り組んでいて自分も見習わないと、と思いました。1日という時間だけでしたが、色々な事を詰め込んでくれて内容が深くとても楽しめました。まだまだ話したいこともいっぱいあるし、野球もしたいしまた絶対会おう！ほんまにありがとうございます！！

翔平

瞳

# お知らせ *~information~*

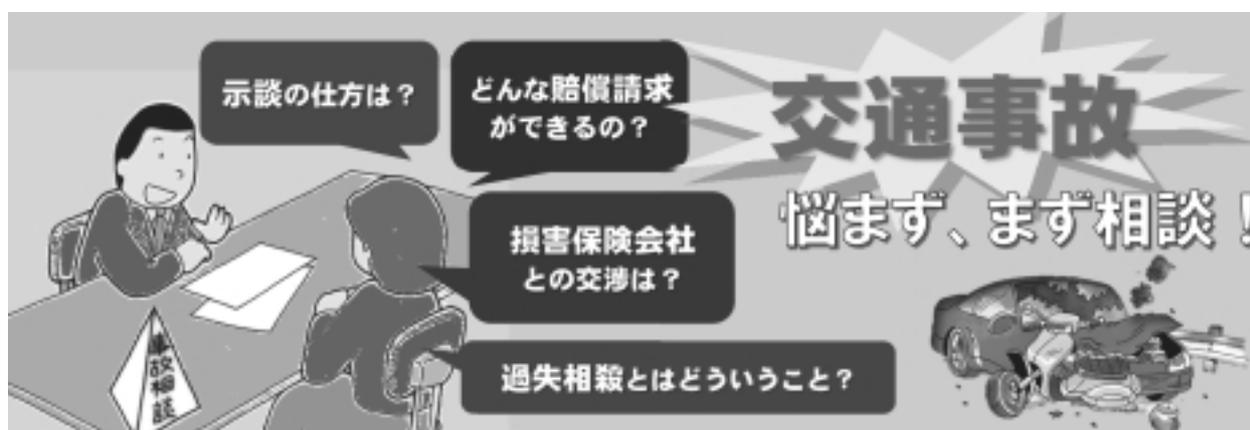
## あなたも参加 わたしもやります “交通安全” 平成30年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成30年1月31日現在

	1月中	年間累計	死者の状態	年齢別	高齢者の死者 (65歳以上の人)	3人 (-2)
発生	199件 (-113)	199件 (-113)		夜	夜間の死者	3人 (-2)
死者	3人 (-5)	3人 (-5)		状態別	歩行者の死者	2人 (-1)
傷者	250人 (-159)	250人 (-159)		飲酒	飲酒運転による死者	0人 (-1)
				シートベルト	自動車乗車中の死者	0人 (-5)
				非着用死者	0人 (-2)	

※ ( ) 内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は「県民交通安全の日」 15日は「高齢者交通安全の日」



	相談場所	電話	相談日	相談時間
常設相談	〒030-8570 青森市長島1-1-1 青森県庁 北棟 7階 青森県交通事故相談所	<b>017-734-9235</b> (FAX兼用)	(月曜日～金曜日) 祝祭日及び 12/29～1/3除く ※面接相談は、 事前に電話予約 してください。	9:00～16:00 平成30年4月1日 から上記相談時間 となります。
移動相談	○弘前市、八戸市、五所川原市、十和田市、むつ市の5市へ相談員が出向いて移動相談を実施しています。 (弘前市は弘前市市民生活センター、他の4市は市役所で実施) ○事前に交通事故相談所へ電話予約してください。			

## 後期高齢者医療制度の変更について

### ○入院時食事療養費及び入院時生活療養費の標準負担額の変更について

- ・平成30年4月より入院時の食費の負担額（食事代）及び医療療養病床に入院している65歳以上のみなさまの光熱水費（居住費）の負担額が変わります。

### ●平成30年4月からの入院時食事療養費及び療養病床への入院時生活療養費の標準負担額 現在（平成30年3月31日まで）

所得区分	一般病床・ 精神病床等	療養病床			
		医療の必要性の低い方		医療の必要性の高い方(指定難病の方以外)	
		食費(1食)	食費(1食)	居住費(1日)	食費(1食)
一般	360円(※1)	生活療養(I)460円 生活療養(II)420円	370円	360円(※1)	200円(※3)
低所得Ⅱ	210円(※2)	210円	370円	210円(※2)	200円(※3)
低所得Ⅰ	100円	130円	370円	100円	200円(※3)
老齢福祉年金受給者 ・境界層該当者	100円	100円	0円	100円	0円



平成30年4月1日から

所得区分	一般病床・ 精神病床等	療養病床			
		医療の必要性の低い方		医療の必要性の高い方(指定難病の方以外)	
		食費(1食)	食費(1食)	居住費(1日)	食費(1食)
一般	460円(※1)	生活療養(I)460円 生活療養(II)420円	370円	生活療養(I)460円(※1) 生活療養(II)420円(※1)	370円(※3)
低所得Ⅱ	210円(※2)	210円	370円	210円(※2)	370円(※3)
低所得Ⅰ	100円	130円	370円	100円	370円(※3)
老齢福祉年金受給者 ・境界層該当者	100円	100円	0円	100円	0円

- (※1) 指定難病の方または平成27年4月1日から継続して精神病床に入院している方は、260円となります。
- (※2) 申請日より過去12ヶ月の入院日数が91日以上の方は160円となります。  
適用を受けるためには市町村窓口での申請が必要です。  
申請には入院日数が90日を超えていることが確認できるもの（領収書等）が必要です。
- (※3) 指定難病の方は0円のまま据え置かれます。

### ○保険料の納付について

- ・保険料は基本的に年金からの天引きですが、75歳の到達年度や所得によっては納付書でのお支払いとなります。納付書でお支払いの方は、納め忘れを防ぐためにも便利で確実な口座振替をご利用ください。口座振替への変更は市町村の担当課または金融機関で随時受付しております。
- ・保険料を滞納すると、通常より有効期限が短い保険証（短期被保険者証）が交付されることがあります。
- ・災害により住宅等に著しく損害を受けた場合や、特別な事情により世帯主等の収入が著しく減少した場合は、保険料の減免等が認められることがありますので、申請等について、お早めにご相談ください。

### ○事故にあったとき（第三者行為による傷病届について）

- ・交通事故及びけんか等、第三者の行為による負傷で、健康保険で治療を受けたときには「第三者行為による傷病届」をお住まいの市町村（役場）へご提出くださいますようお願いいたします。

### 【お問合せ先】

風間浦村税務国保課・国保グループ ☎0175-35-2111  
青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821

## 「多重債務相談窓口」のご案内

東北財務局青森財務事務所では、専門相談員による多重債務相談窓口を設置しております。借金の状況等をお伺いし、必要に応じて、弁護士等の無料法律相談や、専門機関に引継ぎを行います。相談は秘密厳守・無料です。お電話での相談も可能です。お気軽にご相談ください。

【お問合せ先】 相談専用電話：017-774-6488  
場 所：青森合同庁舎3階（青森市新町2丁目）青森財務事務所  
受 付：月～金（祝日・年末年始を除く）8時30分～12時、13時～16時30分

## 税務署からのお知らせ

### ■ 平成29年分の確定申告期限と納期限は

- 申告所得税及び復興特別所得税・贈与税 3月15日(木)
- 消費税及び地方消費税 4月2日(月) となります。  
なお、納税には、便利で確実な振替納税をご利用ください。一度手続をしていただければ、継続して利用できます。

### ■ 平成29年分確定申告分の振替日は

- 申告所得税及び復興特別所得税 4月20日(金)
- 消費税及び地方消費税 4月25日(水) となります。  
振替納税は、預貯金残高を確認しておくだけで金融機関の預貯金口座から自動的に納税ができる大変便利な制度です。簡単な手続で利用できますので、税務署（管理運営担当）にご相談ください。  
なお、既に申告所得税及び復興特別所得税又は消費税及び地方消費税について振替納税をご利用の方は、確実に振替納付ができるよう、事前に預貯金残高をご確認ください。

### ■ むつ税務署では、申告書作成会場を開設しております。

- 開催場所 むつ市金谷2丁目6-15 下北合同庁舎3階
- 開催期間 平成30年2月16日(金)～3月15日(木)《土・日を除く》
- 開設時間 午前9時～午後5時  
申告書作成会場は大変混雑し、申告書の作成に1時間以上要する場合があります。  
会場を利用される際には、開設時間内に申告書を作成できるよう、なるべくお早めにお越しください。

【お問合せ先】 むつ税務署 ☎0175-22-3294

## 自動車税と住所変更について

自動車税は、毎年4月1日現在の自動車の所有者に1年分を納めていただく税金で、青森県では6月に課税しています。

自動車税の納税通知書は、原則として車検証に記載されている住所にお送りしています。自動車をお持ちの方は、引っ越しなどで住所が変わったときには、運輸支局で住所の変更登録をする必要があります。3月中にこの変更登録をしていただくと、自動車税の納税通知書も変更後の住所に送られることになります。

すぐに変更登録の手続きができない事情がある場合は、下北地域県民局県税部まで新しい住所をお知らせください。

また、自動車税の住所変更の届出は、県税ホームページでも受付しています。

[http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/011\\_henkouindex.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/011_henkouindex.html)

【お問合せ先】 下北地域県民局県税部納税管理課  
☎0175-22-8581（内線210，211）

## 離職者等再就職訓練の受講生募集について

離職者等再就職訓練「IT応用科①」受講生の募集

**訓練内容**：パソコンの取扱い、Word、Excel

**募集人員**：15名

**募集期間**：平成30年3月26日(月)～平成30年4月13日(金)まで

**訓練期間**：平成30年5月8日(火)～平成30年8月7日(火)

**受講資格**：公共職業安定所に求職申込を行っている方。

離職者等で職業に必要な技能及び知識を習得しようとする方。

**応募手続**：受講申込書に必要事項を記入し、最寄りの公共職業安定所に提出してください。

**訓練場所**：むつ市内の民間訓練施設を予定

**受講料**：無料（ただし、テキスト代等は自己負担）

※テキスト代・災害保険加入費・資格試験検定料 合計37,000円程度

**【お問合せ先】** 青森県立むつ高等技術専門学校 むつ市文京町31-1

☎0175-24-1234 担当齋藤・浜田

## 平成30年度 国家公務員「国税専門官採用試験」(大学卒業程度)のお知らせ

仙台国税局では、バイタリティーあふれる国税専門官を募集しています。

国税専門官は、国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署等において、調査・徴収・検査や指導などを行う税務のスペシャリストです。

### ○ 受験資格

1 昭和63年4月2日から平成9年4月1日生まれの者

2 平成9年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの

(1) 大学を卒業した者及び平成31年3月までに大学を卒業する見込みの者

(2) 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

### ○ 受験申込受付期間

平成30年3月30日(金)から4月11日(水)まで

### ○ 受験申込方法

受験申込みはインターネット申込みとする。

国家公務員試験採用情報NAVI (<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)

### ○ 第1次試験日

平成30年6月10日(日)

### 【お問合せ先】

仙台国税局人事第二課試験研修係 ☎022-263-1111 内線3236

人事院東北事務局 ☎022-221-2022

## 「<sup>アイ</sup>e<sup>イ</sup>y<sup>イ</sup>eの会」発足に伴う会員募集

これまで下北には、目の見え方に不安をお持ちの方々が交流する場がありませんでしたが、この度「<sup>アイ</sup>e<sup>イ</sup>y<sup>イ</sup>eの会」を立ち上げました。

この会は、目の見えない方や見え方に不安を感じておられる方々の相談と交流の場を作り、関係機関等と連携していくことを目的としています。

まずは、この考えに賛同し、ご参加をいただける方を募集します。また、この活動をサポートしてくれる方も併せて募集します。関心をお持ちの方は、担当者までご連絡ください。たくさんの方々のご参加をお待ちしています。



**【お問合せ先】** <sup>アイ</sup>e<sup>イ</sup>y<sup>イ</sup>eの会 大関 ☎080-1685-3334

## 大間病院だより

### 「65歳以上で推奨される肺炎球菌ワクチンに関して」

大間病院 副院長 今井 悠

#### ① 2種類のワクチン

国が助成してくれるワクチン(23価肺炎球菌ワクチン=ニューモバックス 8,500円 半額助成)と国が助成してくれないワクチン(13価肺炎球菌ワクチン=プレベナー 12,000円)があります。

両者とも肺炎球菌の莢膜(きょうまく)という菌のからだの一部分を狙っている点は同じです。国が助成してくれないワクチン(13価肺炎球菌ワクチン=プレベナー 12,000円)の方が理論上は免疫が高まると言われています。

#### ② 判明している効果

2つのワクチンはこれまでの経緯から以下のことがわかっています。

肺炎球菌が血液の中や髄液の中に入って感染を起こすことを減らすこと、ワクチンに含まれている肺炎球菌による肺炎を減らしうることです。しかし(ある意味当然ですが)、ワクチンに含まれていない莢膜をもつ肺炎球菌による感染症を減らすことはできません。また、肺炎球菌が原因で死ぬことを減少させることも今のところ証明されてはいません。

#### ③ どちらを先に打つべきか

紹介したワクチンを同時接種することは免疫が高まることが単独接種した場合より期待できないのでお勧めできません。先に13価肺炎球菌ワクチン(=プレベナー)を打って半年程度の間隔をあけてから23価肺炎球菌ワクチン(=ニューモバックス)を打つ方が良いとされます。米国での接種間隔は8週ですので、日本でも接種の間隔を同様にするのは可能と考えます。インフルエンザワクチンとの同時接種に関しては(抗体上昇の点や副反応の点から)特に問題はありません。

現時点でのワクチン自体の効果は②に示す通りですので、すべての方が2種類のワクチンを接種した方が良いかどうかは考える必要があります。少なくともお金に余裕がある方は2種類のワクチンを接種しても良いかと考えます。

#### ④ ある町の国が助成してくれる肺炎球菌ワクチンの接種状況から思うこと

全国の市町村における接種状況は平均すると50%程度と言われていますが、ある町の接種状況は1桁台のようです。ある町は短命県返上(正直このスローガンもいかなものかと考えますが・・・)を目指すところの最北端に位置するようですが、様々な文化的・社会的な背景を考えると肺炎球菌ワクチン接種率の低さは納得できるどころです。接種を奨めるべき私たちや行政の活動不足もあるかもしれませんが、世帯における所得の低さも十分に影響しているかもしれませんが、接種対象者の意識にも問題があると言わざるをえません。本来ワクチンは自分のためにするものなので、あまり自分の健康のことを考えるのは得意ではないのでしょうか。ただ、それも考え方の一つとして尊重し興味深さを感じるのが一流の家庭医・総合診療医のようですが・・・私はその段階には達しておりませんので、妥協することなく修練を積もうと思います。

## 年金だより

### 国民年金保険料学生納付特例の申請について

学生納付特例制度により、平成29年度に保険料納付を猶予されている方で、平成30年度も引き続き在学予定の方へ、3月末に基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書を送付します。

同一の学校に在学されている方は、このハガキに必要事項を記入して返送いただくことにより、平成30年度の申請ができます。(この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です。)

なお、平成30年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付をご希望の場合は、納付書を作成して送付します。お手数をおかけしますが、お近くの年金事務所までお問い合わせください。

【お問合せ先】 むつ年金事務所 ☎0175-22-2278  
風間浦村 税務国保課 ☎0175-35-2111

# 健康だより

## 早期発見の第一歩！乳がんセルフチェック

日本人女性が最も罹りやすいがんは乳がんです。11人に1人が乳がんと診断され、14,015人が亡くなっています（厚生労働省人口動態統計2016）。乳がんになる人は30歳代から増え、50歳代までの働き盛りの世代の人にも多く、女性の30歳から64歳では乳がんが死亡原因のトップとなっています。

乳がんは早期発見・早期治療により、90%以上の方が治るといわれています。2年に1回の乳がん検診の受診とともに、毎月1回の自己触診で、乳房に変化がないかをチェックする習慣をつけましょう。

### \*月1回の乳がんセルフチェック\*

#### 目でチェック

鏡に向かい、次の姿勢をとり、乳房の変化をチェックします。

- ・両腕を高く上げる
- ・両腕をまっすぐに下ろす
- ・両腕を腰に当てる



#### 手でチェック

- ・3～4本の指をそろえて10円玉大の「の」の字を書くように乳房全体をゆっくり触ります。
- ・脇の下もチェックします。

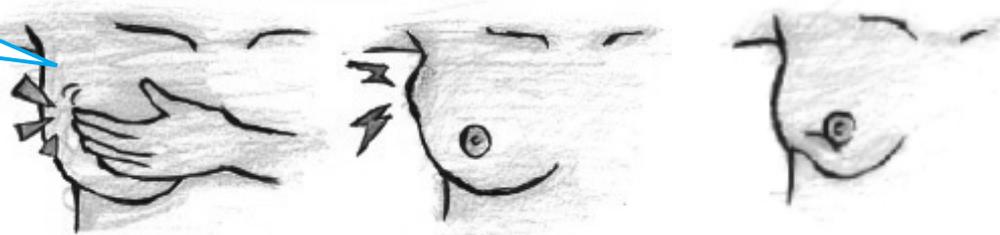
※仰向けに寝た姿勢や、お風呂に入った時、石けんのついた手で触るとしこりがわかりやすいです



乳房やわきの下に「しこり」を触れる

乳房に「えくぼ」「ひきつれ」がある

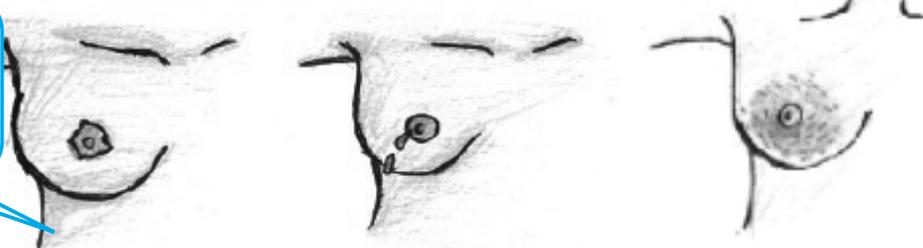
特に、乳房の外側上部に注意しましょう！



乳首からの赤い液がでる。乳首がただれている

乳房全体が赤く腫れたり、乳房に潰瘍ができて治らない

乳首を軽くつまんで、血液などの異常な分泌液がないかもチェックしましょう！



引用：日本赤十字社 高松赤十字病院ホームページ

何か気になること、相談したいことがあれば、遠慮なく村民生活課までご連絡ください！

【お問合せ先】 村民生活課 保健衛生グループ ☎0175-35-3111

# 社協だより

Vol.295

## 老人クラブ連合会 新年研修会開催

村老連（連合会長：皆野俊雄）は、1月29日（月）「げんきかん」において新年研修会を開催。

来賓には木村社協会長、富岡村長、岩間村民生活課長をお迎えしました。

また、村保健師、包括支援センターの皆さんにご協力頂き、川内保健師を講師に「体操で健康づくり・冬こそ体を動かそう」と題した研修会を行いました。

この日参加した53名の会員は、「筋力をつけることの重要性」や「体操をすることでの効果」などについて学んだほか、自宅でも簡単にできる「いきいき百歳体操」を実体験しました。

四種類の準備体操、五種類の筋力運動、三種類の整理体操を行った参加者は「軽い体操だと思ったが、けっこうな運動量になった。」「運動する習慣をつけて転ばないようにしたい。」などと感想を述べていました。

研修会の後は、木村社協会長の乾杯の音頭で懇親会が始まり、一同はカラオケやビンゴを楽しみながら、和やかな時間を過ごしました。

老人クラブでは、今後も健康寿命を延ばす活動に取り組んでいきます。

○各地区（単位）老人クラブでは、随時会員を募集しています。  
皆さん「まだまだ早い。」と言わずに、入会して会員の仲間と生きがいづくりをしながら楽しみませんか？

### 【各単位クラブ代表者】

- ・ 易国間長寿会（連合会長所属会）  
会 長 皆 野 俊 雄
- ・ 蛇浦老友会  
会 長 鈴 木 篤
- ・ 桑畑寿会  
会 長 浜 辺 春 枝
- ・ 下風呂喜楽会  
会 長 播 摩 光 雄

【連合会事務局】  
「げんきかん」内事務局担当・佐藤  
☎ 017513512243



皆野連合会長挨拶



肩と脇腹を伸ばします



講師の川内美穂保健師



富岡村長祝辞



易国間長寿会の皆さん



乾杯〜♪



来賓の方々も一緒に

# は じ め ま し て

満1歳になりました。  
これからもヨロシク!!



きのした ゆあん ちゃん  
木下 優愛 ちゃん  
H29.2.9生 蛇浦 (保護者:卓也)

わが家のめんこちゃん、ゆあんちゃん  
♥これからもいっぱい食べて、すく  
すく元気に育ってね!可愛い笑顔いっ  
ぱい見せてね♥ パパ、ママより



## みちのく・ふるさと貢献基金「教育・福祉・環境」助成事業募集のお知らせ

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金では、県内における個人、団体、NPO法人、企業等が地域の発展、地域貢献に資するため、ボランティア活動を始めとする市民活動を通じて行う青森県の自然、地域・生活文化、歴史、風土などの地域資源を活用・創造する活動や、健康増進、医療、福祉、環境に関連する活動に対し、必要な費用を助成します。

### ◎応募期間

平成30年 4月1日(日)から  
平成30年 6月30日(土)まで

### ◎応募方法

ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入して財団事務局へ送付してください。

### ◎助成金

必要費用以内で100万円を限度

### 【お問合せ先】

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金 事務局

☎ 017-774-1179

URL <http://www.michinoku-furusato.or.jp>

## 戸籍の窓

(1月届出分)

### ●お誕生おめでとう

高橋 輝 竜 くん (和三) 下風呂

### ●お悔み申し上げます

高瀬 清一 さん (75歳) 蛇浦  
金田一 源次郎 さん (99歳) 易国間  
齊藤 かよ さん (81歳) 下風呂  
佐賀 保 さん (77歳) 下風呂  
山本 辰雄 さん (80歳) 下風呂  
佐賀 一志 さん (65歳) 下風呂

## 私たちの村の人口

(1月末現在)

男	970人	(先月比-2人)
女	1,006人	( 〳 -4人 )
計	1,976人	( 〳 -6人 )
世帯数	944世帯	( 〳 ±0世帯)